



いのち
生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



4月1日から新たに雲南市立病院としてスタートしました。
右下は除幕式の様子。

2011

5

No.78

市

Public Relations

報

うんなん

「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

- P2 東日本大震災により被災された方々を受け入れ支援します
- P4 雲南ニュース
- P7 わが家のホープ
- P8 ふるさとウォッチング
- P10 雲南病院だより
- P16 こんにちは、保健師です。ほか
- P18 市役所からのお知らせ ほか
- P27 ヤマトノオロチ伝説の舞台・雲南を巡る シリーズ②
- P28 5月のイベント ほか

東日本大震災により 被災された方々を受け入れ支援します

東日本大震災において、被害に遭われた皆様にご遺族の皆様
に申し上げますとともに、犠牲になられた方々とご遺族の皆様
に対し、深くお悔やみを申し上げます。雲南市では、被災され
た方々を受け入れ、雲南市独自の生活支援金の支給、公営住宅
等への入居と家賃支援、児童・生徒及び就学前児童の転入支援
などを行います。市民の皆様のご縁者、知人の方で、被災地で
不自由な思いをされている方がいらっしゃいましたら、「地域
振興課」または最寄りの「総合センター自治振興課」にご相談
ください。

雲南市受入 被災者生活支援金

被災地から避難して雲南市に居住さ
れた場合に、当面の生活支援金を支給
することで、その方の生活再建を支援
します。

■対象者

- 東日本大震災により従来住んでいた住宅が全壊及び半壊等の被害を受けたため居住できなくなった世帯(者)
- 福島第1・第2原子力発電所の事故により避難措置及び屋内退避措置

(自主避難措置)を講じられたため
に住んでいた住居に住めなくなった
世帯(者)

上記(1)または(2)に該当する被災者で、
雲南市を避難先として市内の賃貸借住
宅等に入居し、1ヵ月以上居住する世
帯(者)が支給対象となります。

- ※1平成24年3月31日までの入居が対
象となります。
- ※2縁故者宅や知人宅、ホームステイ
などで一時避難している場合、そ
の期間中は対象とはなりません。が、
その後賃貸借住宅へ入居した時点
で支給対象となります。

公営住宅等への 入居と家賃支援

雇用促進住宅

独立行政法人雇用・能力開発機構が
所有する「雇用促進住宅」への入居が
可能です。

- 木次住宅
- 木次東住宅

■提供の条件

- 家賃：無料
 - 敷金：無料
 - 期間：原則、平成23年9月末日まで
 - その他：ガスコンロ、照明器具の貸与
希望のある場合は無償貸与
- ※10月以降に敷金・家賃が発生した場
合は、市が敷金及び入居から1年以
内の家賃を補助します。
平成24年3月31日までの入居が対象
です。

■入居者の選定

災害救助法に基づく、東京都以外の
指定区域内に同法が適用される以前か
ら居住していた方であって、かつ当該
災害の影響で住宅の倒壊等により居住
できなくなった方を対象とします。な
お、入居者の選定は、雲南市東日本大
震災支援対策本部が決定します。

■問い合わせ

産業推進課

☎0854-40-11052
☎0854-40-11059

【住宅管理者】

（雇用振興協会広島支所
（広島市中区本通7-19）
広島ダイヤモンドビル4階）
☎082-2248-2246
☎082-2240-4107

雲南市営住宅

市が管理する市営住宅への入居が可
能です。

■提供の条件

- 家賃：全額免除
 - 敷金：免除
 - 連帯保証人：不要
 - 入居期間：1年間
- ※平成24年3月31日までの入居が対象
です。

■入居者の資格

当該震災の被災者であること（それ
以外の資格を問いません）。罹災証明
書等（住所地が確認できるものを含む）
により確認します。

■問い合わせ

業務管理課

☎0854-40-11061
☎0854-40-11069

■支給額・支給期間

一世帯につき、一月25,000円
（単身者の場合は12,500円）を入
居した月から起算して一年間を限度と
して支給します。
※入居した月から、二月に1度、2ヵ
月分を6回支給します。
（世帯は50,000円を6回、単
身者は25,000円を6回支給し
ます。）

※支給を受ける一年の内に市外へ転出
した場合は、支給を終了します。
※家族が時期を分けて市内に來られた
場合でも一世帯となります。

■注意事項

- 支援金支給を申請する場合は、次の書類等が必要です。
- 被災確認・本人確認（罹災証明書な
どで確認します。）
- 運転免許証や健康保険証など本人及
び被災住所地在り確認できるもの。
- ※罹災証明書がない場合には「面談」
による状況確認等を行います。
- 支援金交付申請書の提出

■問い合わせ

地域振興課
☎0854-40-11013
☎0854-40-11019

児童・生徒及び 就学前児童の支援

- 雲南市に避難し、居住され、市内の
小学校・中学校に就学を希望される
方を支援します。
- (1)就学に必要な支援金の支給
- (2)給食費の一年間免除
- 雲南市に避難し、居住され、市内の
幼稚園・保育所に入園(所)を希望
される方を支援します。
- (1)保育料・給食費の一年間免除
- ※いずれも平成24年3月31日までに手
続きが必要です。

■問い合わせ

【幼稚園・小学校・中学校】
学校教育課

☎0854-40-11072
☎0854-40-11029

【保育所】
子育て支援課

☎0854-40-11044
☎0854-40-11049

今、私たちにできること — 救援物資が市役所を出発 —

東日本大震災被災者救援物資が3月25日、雲南
市役所から被災地へ送られました。

市民など854人から寄せられた物資は、毛布や
タオル、使い捨てカイロなど約27,000点。雲南市
商工会や同市役所などが18日までに取りまとめ、
島根県からの要請に向け待機していたところ、生
協しまねから物資の輸送に協力したいと申し出が
ありました。

25日、ダンボール300箱超の物資を10tトラッ
クに積み込んだ後、市役所玄関前で出発式が行わ
れました。被災者へのお見舞いと救援物資寄贈の
取り組みに協力いただいた市民や関係団体へお礼
を述べた雲南市東日本大震災支援対策部長の速
水市長は、「生協しまねの申し出に感謝している。
救援物資が少しでも被災者の役に立てばうれしい」と被災地復興への願いとともに目録を生協しまね
の安井光夫理事長へ手渡しました。

これを受けて安井理事長は「預かった物資は責
任を持って現地に届ける。これからも市民の安心
安全な生活を支える仕事をしていきたい」と、物
資の確実な輸送を約束しました。出発式に参加し
た市職員らに見送られ、トラックは福島県会津若
松市へ向けて出発しました。



被災者へのお見舞いと救援物資を寄贈いただいた市民にお礼を
述べる速水市長

東日本大震災被災者救援物資取りまとめ数量一覧

物資品名	数量
1 毛布	814枚
2 バスタオル	2,231枚
3 フェイスタオル	11,890枚
4 使い捨てカイロ	12,110個
5 大人用おむつ	30袋
6 子ども用おむつ	27袋
計	27,102

ニュース

大原郡家を考えるシンポジウム

古代の旧大原郡の歴史に思いをはせ

およそ1300年前に所在した大原郡家とよばれるかつての大原郡の郡役所推定地が大東町の仁和寺にあります。

平成18年、同地内の市道改良工事に伴う郡垣遺跡の発掘調査で大形の柱穴が発見されたことから大原郡家の建物跡の可能性が高まり、

教育委員会が平成21年度から発掘調査を行っています。調査の結果、郡垣遺跡には極めて特徴的な建物群が建っていたことがわかりました。



まず建物の大きさはですが長さが最大で31メートルもある長大な建物跡や床を支えるための給柱建物がコの字型に整然と建てられています。

当時は役所か寺院にしか建てられなかった礎石建物があつたこともわかりました。しかし残念なことに遺跡からは建物の年代を示す遺物はまだ出土していません。

これらの調査成果を元に、3月27日、古代鉄歌話館で「大原郡家を考えるシンポジウム」が開催されました。専門の研究者からは、『出雲国風土記』に記される大原郡家の可能性は極めて高く、確定すれば重要な発見になるとの報告がありました。

シンポジウムに集まった市民を含む約100人の参加者は、古代の旧大原郡の歴史に興味が高まったようでした。

土地改良区合併

雲南市土地改良区としてスタートします

2月22日に「雲南市土地改良区合併推進協議会」が開催され、雲南市内6町の土地改良区の理事長、及び立会人の島根県東部農林振興センター所長による合併予備契約の調印が行われました。

その後、3月末日までに各町土地改良区の総代会が開催され、その合併予備契約が承認されましたので、土地改良区の合併についての本契約となりました。

新しい土地改良区の名称は「雲南市土地改良区」、合併予定日は平成23年10月1日とし、今後は「雲南市土地改良区設立委員会」を設置し、合併認可申請の準備を進めます。



右から、大東町土地改良区 内田理事長、加茂町土地改良区 速水理事長、木次町土地改良区 陶山理事長、島根県東部農林振興センター 園山所長、三刀屋町土地改良区 山根理事長、吉田町土地改良区 堀江理事長、掛合町土地改良区 藤原理事長

塩田小学校閉校式

わが学びやに光あり

明治7年の開校以来、教育をはじめとした、まちづくりの拠点として地区の振興・発展を支えてきた大東町の塩田小学校が137年の歴史に幕を下ろしました。

平成22年度に市教育委員会

は「雲南市立学校適正規模適正配置基本計画」を策定。全児童数15人未満の学校を「極小規模校」として、26年度までに協議が整えば統合を図ることとしました。児童の減少が続く塩田小の平成22年度の児童数は9人。基本計画策定後、塩田地区及び保護者との協議を経て今春の閉校と大東小学校への統合が決まりました。

3月20日、塩田小の体育館で卒業生や地区住民、学校関係者ら200人が出席し、閉校式が行われました。速水市長や山根和子校長に続いて、6年の石原尚展さん、加藤毅士さん、新田彩夏さんが児童を代表してあいさつ。



「楽しい毎日がありがとう」「塩田小学校での思い出を絶対忘れません」などと、母校への感謝を述べました。最後に山根校長が速水市長に校旗を返納し、出席者全員で校歌を斉唱。地域のシンボ



ルとも言える学び舎との別れを惜しみました。

閉校式に続いて6年生が、卒業前の半年間で調べた130余年の「塩田の歴史」を発表。「塩田太鼓」の演奏では、全校児童が元気な姿を披露しました。

「父から孫まで4代が通った小学校。たくさんの思い出が詰まっている」と、懐かしさとともにさみしさを語るのは新田彩夏さんの祖父・芳永さん（74歳）。塩田地区振興会の藤原英逸会長は、「高齢者が多い塩田地区で学校施設をどのように活用していくか、これからみんなで話し合いたい」と地区の将来へ思いをはせていました。

中野幼稚園閉園式

ありがとうとつるむるおとの園

3月23日、三刀屋町の中野幼稚園で閉園式が行われました。中野幼稚園は、昭和61年4月、山間の四季を織り成す自然豊かな山村の地に開園して以来、神代、六重、中野、須所、森谷地区の児童の幼児教育の拠点として、地域とともに発展してきました。

しかしながら、園児の減少により閉園となり、4月からは三刀屋幼稚園に通うことになりました。



閉園式には保護者ら約40人が参加し、慣れ親しんだ園舎との別れを惜しんでいました。式の最後には園児らが大きな声で「中野幼稚園の歌」を歌い、25年の幕を閉じました。





5月で満1歳おめでとう



多根俊一郎さん・ゆかりさんのお子さん
ひろと 大翔ちゃん (木次町里方)
平成22年5月6日生まれ
とってもやんちゃな大翔くん☆ お誕生日おめでとう。優しいお兄ちゃんといっしょに遊んで大きくなってネ。



安部佳大さん・麻未さんのお子さん
ゆうご 優吾ちゃん (加茂町岩倉)
平成22年5月10日生まれ
いつもニコニコゆうちゃん(#^.^#) たくとお兄ちゃんと一緒に仲良く元気に育ってね。



周藤伸也さん・綾乃さんのお子さん
そあ 空愛ちゃん (三刀屋町三刀屋)
平成22年5月19日生まれ
これからいっぱい笑って過ごそうね。だあいすぎだよ♡ 1歳おめでとう。



高橋祐昭さん・裕美さんのお子さん
ゆきの 祐姫乃ちゃん (大東町上佐世)
平成22年5月1日生まれ
お誕生日おめでとう。どんな子に育つかとても楽しみです。お兄ちゃんと仲良くしてね。



小田健一さん・由起さんのお子さん
さくや 咲弥ちゃん (大東町下佐世)
平成22年5月7日生まれ
1歳おめでとう。お父さんにそっくりの、いけずさくちゃんが大好きだよ。



森山大輔さん・奈緒さんのお子さん
りせ 梨聖ちゃん (加茂町加茂中)
平成22年5月3日生まれ
りいちゃん誕生日おめでとう。これからいっぱい遊んで大きくなってね♡



佐藤広樹さん・美恵子さんのお子さん
ふま 楓舞ちゃん (加茂町加茂中)
平成22年5月7日生まれ
ふうまくん、お誕生日おめでとう。お兄ちゃん達と元気にいっしょにあそぼうね♡



石橋貴志さん・結衣さんのお子さん
おと 鳳音ちゃん (掛合町掛合)
平成22年5月27日生まれ
食欲旺盛、笑顔満開のおとくん。お兄ちゃんが大好きだけど、毎日バトル中。打倒、兄貴☆☆

6月で満1歳(平成22年6月生まれ)のお子さんを募集!

写真に右の6項目の内容を添え、郵便またはE-Mailで
5月9日(月)までに情報政策課へお送りください。

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1
雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係

E-Mailを送られる場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

- ①お子さんの名前(ふりがな)
- ②お子さんの誕生日
- ③ご両親の名前(ふりがな)
- ④住所
- ⑤電話番号
- ⑥コメント(40字程度)

※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。
※お送りいただく個人情報は「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課からの電話がないときはお問い合わせください。



市長コラム

東日本大震災

東日本大震災による甚大な被害から一日も早い復興、原発事故による放射能汚染対策の的確・迅速な対応を願うばかりです。

危機管理対策は行政上最重要課題です。危険極まる原子炉爆発の可能性、高濃度の放射能汚染水の海洋放出に対する国際的な非難が高まっている状況は容易ならざる事態であり、一刻も早い対応が求められます。

原発から30キロ圏域にある雲南市は3月末に中国電力に対し、安全協定の締結、津波対策、徹底した情報開示の申し入れを行いました。これに対し中国電力からは安全協定の締結には継続的な協議を、津波対策、情報開示については積極的な対応を行う旨の回答があり、また、県からも中国電力に対してこの申し入れへの迅速な回答をするよう要望がありました。

震災、津波被害の甚大さと言うまでもありませんが、放射能汚染による被害は想像をはるかに超えます。まさに戦後最大の国難からの一刻も早い脱出を図らねばなりません。

負けるな東北、がんばれ日本、
挙国一致で復興を目指そう。



雲南市役所年度始式であいさつ
(4月1日)

国道54号三刀屋拡幅工事 第2工区の供用を開始

国土交通省が平成10年度に着手した国道54号三刀屋拡幅事業(延長約4.1キロメートル)のうち、第2工区(延長約0.5キロメートル)の4車線化工事が完了し、3月31日に供用開始されました。これにより三刀屋木次インター線の交差点から里熊大橋南詰までの約1.2キロメートルの区間の国道が4車線化され、下熊谷地域の更なるまちづくりが期待されます。



島根県知事選挙・島根県議会議員一般選挙 開票結果

4年に1度の統一地方選挙(島根県知事・島根県議会議員)の投票が4月10日(日)に行われ、即日開票されました。開票結果は次のとおりです。

■島根県議会議員一般選挙(雲南・飯石選挙区)

	候補者名	投票数	
		雲南・飯石選挙区	雲南市分
当	山根成二	10,023	7,372
当	福間賢造	7,503	7,119
当	足立昭二	7,066	6,589
次	山崎英志	6,922	6,758
投票率		78.91%	78.80%

■島根県知事選挙

	候補者名	投票数	
		島根県	雲南市分
当	溝口善兵衛	269,636	25,038
次	向瀬慎一	33,571	2,574
投票率		52.70%	78.83%

4/2~3

第14回 御衣黄カップソフトバレーボール大会

三 刀屋町の「アスパル」で、全国各地から62チーム、総勢330人が参加し、御衣黄カップソフトバレーボール大会が開催されました。



開会式では、山根晃一郎大会長が「親睦と交流の輪が広がり、賑やかに楽しい大会になるようお祈りします」とあいさつ。

大会は、30~40歳代・50~60歳代・60歳以上の種目に分かれて熱戦を繰り広げました。参加した50代の男性は「今年最初の大きな大会だったが、満足のいく試合ができた」と汗びしょりになりながら話しました。



3/21

ヤマタノオロチのワークショップ



平成24年（2012年）は古事記編纂から1300年目の年にあたり、雲南市では同年の2月に、音楽劇「新ヤマタノオロチ伝説」の上演を予定し、準備を進めています。

その取組みの一環として3月21日に、音楽劇に登場する8色の「オロチ」を制作するワークショップを開催しました。

雲南市観光推進員から「ヤマタノオロチ」伝説の説明を受けたあと、島根大学教育学部の藤田准教授の指導のもと、島根大学、筑波大学の学生をスタッフに、三刀屋高校美術部、木次中学校美術部、総勢40人が一緒になって制作にあたり、8色の個性豊かな「オロチ」が完成しました。

今後、古事記編纂1300年関連イベントのPR等で披露する予定ですので、どうぞお楽しみに。

3/31~4/2

人間交流センターワークショップ



完成した柵「透ける壁」を前に参加者の記念撮影

この企画は人間交流センターの完成を記念して開催されたもので、家具・インテリアを自分たちで作る「セルフビルドワークショップ」や、廃校改修の基本設計に携わった早稲田大生をはじめ、島根大学、近畿大学、広島女学院大学の学生、地元建築家、約50人による座談会も開かれました。今後も地域の方と学生が意見交換しながら施設の家具等をつくり、交流を深めていく予定です。

4/3

春爛漫♪歩いて健康づくり♪



三 刀屋町のアスパル周辺で「ファミリーウォーキング」（みとやスポークラブ主催）が開催されました。

約20人が参加者し、ラジオ体操とストレッチの後、アスパル周辺の約3kmのコースを歩きました。

桜はまだつぼみでしたが、爽やかな天候のもと、道端に咲く花や草木の新緑など春を感じながら楽しいひとときを過ごしていました。

4/9

4万人のキャンドルナイト



木 次町木次の潜水橋とその周辺で、東日本大震災の被災者への祈りをこめ、「4万人のキャンドルナイト」が開催されました。

会場は、無数のろうそくで照らされ、幻想的な雰囲気の中、訪れた人たちはそれぞれの想いや願いを込め、キャンドルの灯りを見つめていました。

掛合町在住の白築純さんによる「ミニecoコンサート」なども行われました。

4/9~10

みんな元気に歩いたよ

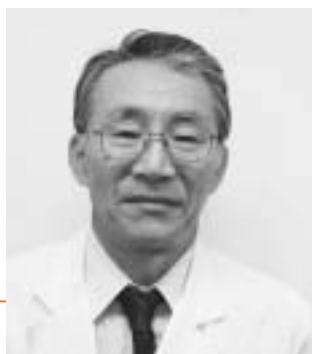


加 茂町連坦地内に三十三体のお観音様を御開帳する恒例の観音祭が行われました。

祭は、天気にも恵まれ、御開帳場所を巡るお観音様スタンプラリーや赤川だんだん広場で野菜などの市場、銭太鼓などの催しでにぎわいました。

稚児行列では、33人の稚児たちが艶やかな衣装に包まれ、連坦地内約1.3kmの道のりを元気に歩きました。初めは元気に歩く稚児も、途中からお父さんお母さんに抱っこされていました。

雲南病院だより



雲南市立病院 病院事業管理者 松井 譲

このたび雲南市立病院の初代病院事業管理者に任命されました松井でございます。

就任に当たり一言ご挨拶を申し上げます。

最初に先の東日本大震災におきます被災地の方々に衷心よりお見舞い申し上げます。医療スタッフの不足も深刻な状況とのことであり、県からの要請に基づき、当院の医療救護班として医師、看護師などの4名による医療スタッフを4月に派遣いたしました。被災地の一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

当院はこの地に昭和23年3月1日に地域の幸せは良い病院作りからの理念で誕生致しました。以来六十有余年、幾多の困難がありましたがそのつど克服し今日

に至っています。

このたび設立母体が一市二町組合立から雲南市単独の自治体立病院となり、公営企業法の全部適用となりました。

当病院は昨年度、経営上少し明るい光が見えかけています。また、こどもと内科に女性の医師の着任が決まり、23年度を20名（昨年同月17名）体制でスタート出来る状況となりました。

しかしながら取り巻く環境は決して好転しているとは言えません。厳しい状況の中ではありますが後任の大谷病院長には、医療法上の責任者として地域が求める医療を地域の医療機関と連携を取りながら最良の形で提供する努力をしていただきたいと思っております。

私は病院事業管理者とし



雲南市立病院 院長 大谷 順

平成23年4月1日付けで雲南市立病院の病院長を拝命いたしました大谷でございます。紙面を借りまして就任のご挨拶を申し上げます。

当院は雲南共存病院、公立雲南総合病院と60余年の歴史を経て、このたび雲南

市立病院として新しい門出を迎えました。関係各位のご尽力に厚く御礼申し上げます。

昨今の地域医療を取り巻く医療情勢は大変厳しいところであり、このような時期に大変な職責の仕事を任されたことに身の引き締ま



て大谷病院長が目指す病院の将来像を実現できるようにサポートしたいと思っております。

よく言われるように健全な経営なくして良質な医療の提供は出来ませんが、良質な医療の提供なくして健全な経営が成り立ちません。この相反する命題に全力で

取り組む所存ですが、そのためには医師の増員のみならず、当院においてはハード面の充実が早急な課題です。新病棟早期実現に向けて努力したいと思っております。ご協力のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

る思いがしております。

さて、私に課せられた重要な使命として、当院の本来持つべき役割をしっかりと把握して着実に実践していくこと、さらに当院だけではなく、雲南二次医療圏の置かれた危機的状況を乗り越える方策を職員、地域住民の皆さんと見出し出していくことと考えます。

そこで当面の病院運営における基本戦略を特に5点挙げさせていただきます。

- 1、前松井院長からの基本方針である5事業（救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療）の継承と強化
- 2、医師会との連携強化
- 3、地域医療人育成センター事業を通じて学生・若手医師の教育
- 4、女性医師招聘への環境整備
- 5、市民への情報公開

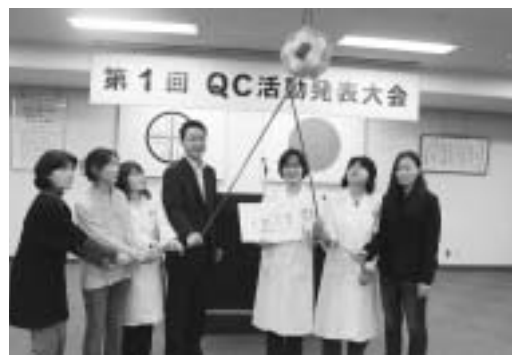
以上の5点を掲げました



が、当院を当地域におきます医療の要として、当院を生み、これまで育て、支えて頂いた諸先輩や地域住民の皆様へ感謝し、地元出身者としての熱い想いを胸に病院一丸となって邁進する所存でございますので、皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第1回QC活動発表大会を開催しました

3月5日(土)、第1回QC(品質管理 Quality Control)活動発表大会を開催しました。この活動は、製造業などが製品の質を向上するために用いている手法で、医療界においても「医療の質の向上」を図るため、民間病院を中心に取り入れられています。当院でも、すべての職員が経営に参画し病院経営の健全化と職員の意識改革を図り、患者様の満足と地域に信頼をいた、ただける病院を目指すことを目的に導入しました。



今回開催した発表大会では来賓、職員合わせて約170

人が参加し、各部署単位で組織した23サークルが活動の結果を発表しました。全体講評をいた、いた益田医師会病院の看護部長は、「すばらしい大会だった」と評した。今後の活動に弾みが付きま



平成22年度第2回改革プラン評価委員会開催報告

3月25日、標記委員会を開催しました。この委員会は、総務省が提示した「公立病院改革ガイドライン」に基づき作成した、改革プラン(当院ではステップアッププランと命名)の進捗状況の検証や評価を行う組織で、年2回開催します。今回の委員会では、ステップアッププランに基づいて取り組んでいる、果たすべき役割の進捗状況と、経営状況(平成22年度決算見込み)について報告しました。果たすべき役割では、地域医療人育成センターにおける各種育成事業や、センター事業の成



果として、平成23年度から当院で初期研修を受講した2名の医師が、常勤医として着任することになったことなどを報告しました。また、経営状況については、平成9年度以来続いていた赤字を14年ぶりに黒字転換できる見通しになり、一定の経営健全化が図れていることを報告しました。委員の皆様からは、各種活動の成果や経営健全化の見通しなどについて大変評価いただき、今後、市立病院として更なる展望を望みたいとのエールを送っていただきました。



高校生医療現場体験セミナーを開催しました

県内東部の高校4校(松江南高校、大東高校、三刀屋高校、横田高校)から13名の学生が参加し、3月28日に高校生医療現場体験セミナーを開催しました。このセミナーは、医療の現場を体験したり、病院のスタッフと触れ合うことを通じて、将来医師・看護師などの医療職を目指す学生を増やすことを目的に開催しています。



当日は、午前中に島根大学医学部附属病院スキルアップセンターの狩野センター長を



お招きし、AED・BLS(救急救命)研修や、聴診器を使った呼吸音・心音体験などを行いました。狩野センター長の熱心な講義に参加した高校生も一生懸命に取り組んでいました。午後からは、それぞれ目指す職種ごとに別れて実際の現場で体験しました。看護師を目指す学生は、病棟において入院患者さんの手や足を洗ったり車いすの介助などの体験をしました。医師、薬剤師、理学療法士などを目指す学生は、薬局、放射線科、検査科、リハビリなどで働くスタッフの様子を見学したり、腹部エコーなどの体験を行いました。

参加した学生は、「必ず医師になって地域に貢献したい」、「実際に体験することで医療職を目指したいという気持ちがいよいよ強くなった」などの意見が寄せられました。また、この日は雲南市の地域枠推薦により島根大学医学部への入学を目指す高校生も5人参加し、1日同じメニューで実習しました。



当院では、今後も積極的に高校生、中学生などを対象とした職場体験セミナーを開催し、将来の地域医療を担う人材を育成していきます。

展示コーナーのご紹介

昨年、患者様の癒しの空間として設置した「ふれあい展示コーナー」が開設以来1年を迎えました。この間、病院ボランティアの会の皆様、雲南市文化協会の会員の皆様を始め大変多くの皆様に作品展示にご協力いただきました。

これからも患者様に楽しんでいただけるよう、運営していきたいと思っています。

【4月の展示作品紹介】



展示者：大東おりづる会
作品：花 見



展示者：木次写真クラブ
作品：写 真



展示者：古典技法研究会「山本美洋栄 様」
作品：油 絵

雲南市立病院 外来診療担当医一覧表

平成23年5月1日現在

受付時間	午前	8時30分～11時00分(初診の方) 7時15分～11時00分(再診の方)
	午後	1時00分～ 4時00分(診療科については下記の表をご確認ください。)
休診日	土、日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日) ※尚、急患の方はお問い合わせください。	
面会時間	午前11時00分～午後8時00分 ※上記以外の面会は診療に差支えますのでご連絡ください。	

＜所在地＞
〒699-1221
島根県雲南市大東町飯田96-1
Tel 0854-43-2390(代)
Fax 0854-43-2398
【ホームページアドレス】
http://unnan-hp.jp/

診療科	月		火		水		木		金		
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
内科	初診	曾田 一也	-	鈴木 恵子 服部 修三	-	山本 俊	-	田中 敬康	-	服部 修三	-
	一診 (再診:予約)	服部 修三	-	曾田 一也	-	服部 修三	-	服部 修三	-	曾田 一也	-
	二診 (再診:予約)	田中 敬康	-	山本 俊	-	田中 敬康	-	鈴木 恵子	-	山本 俊	-
	三診 (糖尿他:予約)	糖尿病外来 (隔週)	-	血液内科外来 (隔週)	-	糖尿病外来 (隔週)	-	-	-	糖尿病外来	-
	内視鏡検査	山本 俊	-	大学医師	-	曾田 一也 鈴木 恵子	-	山本 俊	-	大学医師	-
循環器外来	予約	金築 一摩	-	-	-	今井 健介 (10時から診察)	-	-	-	織田 禎二	-
神経内科外来	予約	-	-	-	-	-	-	齋藤 潤	-	-	-
小児科	一診	大家 隆晴	-	大家 隆晴	大家 隆晴	大家 隆晴	-	大家 隆晴	(大家 隆晴)	大家 隆晴	(大家 隆晴)
	二診	高橋 知男	高橋 知男	高橋 知男	-	高橋 知男	-	高橋 知男	(高橋 知男)	高橋 知男	(高橋 知男)
外科	一診	大谷・須藤 (隔週)	-	大谷 順 (一部予約)	-	須藤 一郎 (一部予約)	-	大谷 順 (一部予約)	-	須藤 一郎	-
	二診	-	-	奥田 淳三	-	奥田 淳三	-	庭野 稔之	-	庭野 稔之	予約:乳腺他外来 末光(第2・第4)
地域総合診療科 (急病対応)	三木 優美		-	大谷 順	-	三木 優美	-	三木 優美	-	三木 優美	-
整形外科 (再診:予約)	一診	松井 譲	-	三木 亮明 (専任:人工関節専門外来)	-	松井 譲	-	三木 亮明 (専任:人工関節専門外来)	-	松井 譲	-
	二診	西山 彰博	-	三木 孝人	-	三木 孝人	-	西山 彰博	-	西山 彰博	-
	三診	檀浦 智幸	-	西山 彰博	-	檀浦 智幸	-	-	-	檀浦 智幸	-
脳神経外科	-	-	大学医師	-	-	-	-	-	-	大学医師	-
産婦人科	加藤 一雄	-	加藤 一雄	-	加藤 一雄	-	加藤 一雄	-	加藤 一雄	-	-
耳鼻咽喉科	一部予約	佐野 啓介	予約・一般 14:30～佐野啓介	佐野 啓介	-	佐野 啓介	-	佐野 啓介	-	佐野 啓介	予約・一般 14:30～佐野啓介
眼科	予約	-	-	大学医師	大学医師	大学医師	大学医師	-	-	大学医師	大学医師
泌尿器科	一部予約	本田 聡 (一部予約)	-	-	-	洲村 正裕 (一部予約)	-	-	-	安本 博晃 (一部予約)	-
麻酔科	一部予約	大学医師	-	-	-	-	-	-	-	-	-
皮膚科	一部予約	和久本圭子	-	和久本圭子	-	和久本圭子	-	和久本圭子	-	-	-
放射線科	大学医師「読影のみ」		-	-	-	-	-	大学医師 「読影のみ」	-	-	-
リハビリテーション科	大塚 昭雄 「紹介患者のみ」	大塚 昭雄 「紹介患者のみ」	大塚 昭雄 「紹介患者のみ」	大塚 昭雄 「紹介患者のみ」	大塚 昭雄 「紹介患者のみ」	大塚 昭雄 「紹介患者のみ」	大塚 昭雄 「紹介患者のみ」	大塚 昭雄 「紹介患者のみ」	大塚 昭雄 「紹介患者のみ」	大塚 昭雄 「紹介患者のみ」	大塚 昭雄 「紹介患者のみ」
精神科	原 陽一	-	石田寿人	-	代務医師	-	坪内めぐみ	-	-	-	-

○小児科: 乳児健診、ワクチン外来は毎週水曜日午後(要予約)に行っております。

乳児健診: 午後2時～3時
ワクチン外来: 午後3時～4時
※一般外来は休診となります

○外科: 肛門外来、禁煙外来(要予約)は、午前診療にて行っております。

○整形外科: 再診の方は予約が必要です。電話での予約は、午後2時～5時をお願いいたします。
脊椎外科・人工関節専門外来を受診希望される場合は、外来窓口へお申し付けください。

○泌尿器科: 診療開始時間は9時15分からとなります。尚、派遣医師に変更があることがあります。

○脳神経外科: 金曜日は9時30分から大学医師による診察をいたします。

○内科: 神経内科外来の予約は、内科外来へ午後2時～5時をお願いいたします。

○緩和ケア専門外来: 毎週火曜日午後2時～麻酔科外来にて行っております(要予約)。

○地域総合診療科: 受診科が不明な患者様等の診察及び専門医への紹介をいたします。

診療・予約等に関するお問合せは☎(0854)43-2390(代)までご連絡ください。

平成23年度 雲南市立病院組織体制

■ 病院事業管理者: 松井 譲 ■ 病院事業副管理者: 秦 和夫 ■ 院長: 大谷 順 ■ 統轄副院長: 服部 修三
■ 名誉院長: 大塚 昭雄 ■ 名誉顧問: 山本 俊 ■ 診療局顧問: 三木 亮明

代表電話番号 ☎0854-43-2390、市外局番はいずれも0854

部局名	科名	職員名
診療局 局長: 佐野啓介 次長: 須藤一郎	内科	統轄副院長: 服部修三、名誉顧問: 山本 俊、医療技術部長: 曾田一也、診療科部長: 田中敬康、医長: 鈴木恵子
	外科	院長: 大谷 順、診療局次長: 須藤一郎、庭野稔之、奥田淳三
	地域総合診療科	
	整形外科	病院事業管理者: 松井 譲、診療科部長: 檀浦智幸、医長: 三木孝人、医長: 西山彰博
	人工関節センター	センター長: 三木亮明
	脳神経外科	大学医師
	精神科	大学医師
	小児科	診療科部長: 大家隆晴、医長: 高橋知男
	皮膚科	医長: 和久本圭子
	泌尿器科	大学医師
	産婦人科	診療科部長: 加藤一雄
	眼科	大学医師
	耳鼻いんこう科	診療局長: 佐野啓介
	リハビリテーション科	名誉院長: 大塚昭雄
	放射線科	大学医師
麻酔科	大学医師	

部局名	科・課名(電話番号) 科(課)長名	係名	職員名
看護部 部長: 白根典子 次長: 板持さとみ 次長: 前島里子	外来看護科 師長: 長妻節美	外来看護係	副師長: 濱田亜希子、飛田郁代、原 明美、平野恵美、錦織理恵、千葉里紗
	2階病棟看護科 師長: (前島里子)	2階病棟看護係	副師長: 毛利真由美、中林直子、錦織栄子、金森みち子、森山愛子、佐藤文子、安食順子、小川享子、川本映子、梶谷恭子、奥 実千子、宮川聡子、松崎 彩、藤本麻里、齋藤裕介、金山桂子、高橋睦子、森山文香、藤原あずさ、内田良子、松本悦子、友塚春美
	3階東病棟看護科 師長: 白石淳子	3階東病棟看護係	副師長: 深田真季、吉田るみ子、佐藤孝子、小林孝子、原 洋子、坪倉 幸、景山真也、八木恵里子、谷本真弓、稲田美紀子、藤原祐美、矢野智江、石橋睦美、鶴原悦子、成相真紀子、小早川裕子、柴田京子、景山礼子、高木 楓、仙田智彦、西尾幸子、齋藤 恵、山田美保、竹田知華、大坂朋子、藤原清美、藤原寿美子、田本育子
	3階西病棟看護科 師長: (板持さとみ)	3階西病棟看護係	副師長: 西村広江、杉原ひろみ、田中直子、森山典子、川島幸子、為石幸子、福富智美、松田領子、永瀬真由子、陶山恵美子、黒川千尋、春日和代、早川直美、荒砂恵美子、景山美幸
	4階東病棟看護科 師長: 森山直美	4階東病棟看護係	副師長: 松浦陽子、小林恭子、吾郷まゆみ、富田澄子、鬼村由理子、加多納美佐江、新谷圭司、長谷川光久、藤原貴司
	4階西病棟看護科 師長: 芝原啓子	4階西病棟看護係	副師長: 藤原智恵子、原 めぐみ、野々村純子、佐藤美紀、大坂友希江、熱田麻沙美、昌司直子、景山みどり、戸谷真美、亀田千香子、藤原久美、神田 舞、森廣笑子、秦 亜美、HA QUOC TUYEN、廣澤朋子、内田洋子、白川由香、石原鮎子、江角美雪、八幡垣古都奈、山本順子、霍田知江美、松本菊江
	手術室看護科 師長: 鶴原郁子	手術室看護係 透析室看護係	副師長: 鳥谷美世枝、原 恵子、坂本直美、栗間優子、伊藤一也、中村真由美、藤原千登勢、高橋みどり、茂富良太、須山絵里子、原 真美、杉谷陽一 副師長: 渡部英二、古川紀子、岸野佐知子
	薬剤科 科長: 後藤真由美	薬剤係	係長: 吉野由美子、高木賢一、本田正宏、上代研吾
	検査技術科 科長: 若槻純子	検査技術係	係長: 岩間修平、田部井恭子、藤原 誠、佐藤悦子、白名ゆり、須山真由美、土江知代、苅田恵美子、山本啓子、森山博之、小野悦盛、高本大輔
	放射線技術科 科長: 渡部利晴	放射線技術係	係長: 野口悦晃、田部井邦夫、日野理恵、戸谷倫之、小林久和、角 保利、日野雅史
医療技術部 部長: 曾田一也	リハビリテーション技術科 科長: 田中美能留	リハビリテーション技術係	係長: 吉岡健太郎、折坂なみ、八澤伸哉、福田瑠衣、野津千亜季、影山西士、藤江亮介、門脇克己、石倉活子、角 紀子、石川剛史、日野雄太、田原 優、田邊晃理、佐々田 翼
	栄養管理科 科長: 佐藤芳正	栄養係 調理係	係長: 新田多智子、大島千晶 係長: 岩田正敏、熱田佳久、宇山隆之、白名幹夫、山根 猛、藤原富夫、大島 浩、安原美紀子、小林友紀、村上仁史、神田 治、岡田敏一
	事務課 ☎43-2441 ☎43-2442 課長: (梅木郁夫)	総務係 企画係 財政係 管財係	係長: 石原 忍、細木雄二、藤原百香里 係長: (石原 忍)、勝部琢治 係長: 筒井英二、菊地 亮 係長: 小川祐幸、佐伯邦義、新田文雄、土江 剛
情報管理課 ☎43-2391 課長: 景山博司	医事情報係	係長: (景山博司)、新田 悟、土江 隆	
地域医療人育成センター 所長: (須藤一郎) 副所長: (大谷 順) 副所長: (曾田一也) 副所長: (白根典子)			(石原 忍)、(細木雄二)、(藤原百香里)、(勝部琢治)
健康管理センター 所長: (服部修三)	保健推進課 ☎43-3602 課長: 岡田志保 師長: 江角小百合	保健係 地域連携係	係長: 渡部初枝、須山綿恵、松浦秋湖 係長: (江角小百合)、三島康文、森廣一
	訪問事業課 ☎43-2973 師長: 勝部友子	訪問看護係	係長: (勝部友子)、上代奏子、藤原康英、福島令治
ふれあいセンター 所長: (山本 俊)	施設介護課 ☎43-6870 師長: 野本八重子	施設介護係	係長: 吉岡由美、佐藤弘子、加藤志保、広江康一、宇山由紀子、和久利知恵、渡部祐美子、渡部理恵



5月31日は、
世界禁煙デーです!!



国民健康・栄養調査(2007年)によれば、島根県の喫煙率は21.0%で、全国一低い優秀な県であると先日、新聞報道されました。しかし、島根大学の教授は、「島根県は高齢者が多く喫煙者が少ないので、喫煙率が低くみえるが、実は若者の喫煙率はかなりの高さだ」と懸念を抱いています。

たばこの害についてはあらゆるところで耳にする機会が増えましたが、やはり中でも

怖いのは「副流煙」です。たばこから出る煙によって、周囲の人へ悪影響を与える恐れがあり、様々ながんや気管支ぜんそく、小さな子どもに至っては乳幼児突然死症候群の原因の一つとも考えられています。

「換気扇の下で吸えばよい」「ベランダで吸っているから家族に影響がない」という声が聞かれますが、ニコチンは肺の中に残っているため、吸った後に家族と会話をすることでも入っていくのです。さらに、デンマークの調査では、吸う人は吸わない人より12年も人生が短く、病気で苦しむ時間が5年も長いという結果が出ています。



たばこは、まさに依存病です。たばこをやめられないのは気が弱いからではありません。少しでもたばこを吸うことに戸惑いを感じている方は、医療機関への受診をお勧めします。

禁煙治療実施医療機関

医療機関名	住所・連絡先
医療法人 晴木 医院	雲南市大東町大東1868 ☎0854-43-2035
はまもと内科 クリニック	雲南市大東町大東1012-5 ☎0854-43-9174
公立 雲南総合病院	雲南市大東町飯田96-1 ☎0854-43-2390

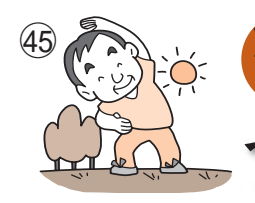
健康推進課
☎0854-40-1045

麻しん・風しん
予防接種を受けましょう

平成20年度から平成24年度までの5年間に限り、
第1期(1才~2才未満)
第2期(小学校就学前の1年間)に加え、
第3期(中学校1年生相当の年齢)
第4期(高校3年生相当の年齢)の予防接種が行

われています。
この第3期・第4期の方は、2回目を追加することで、免疫力を高め、発症・感染を予防できます。例年春から夏にかけて流行する感染症ですので、できるだけ4月~6月中に接種をしましょう。
*第1期・第2期の方も接種年齢に達したら早めに行きましょう。

こげなごとしとーます
研究所
うんなん



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします!



腰痛にお悩みの方、お試しください!

はまもとストレッチ体操
腰痛予防編②

重いものを運ぶ・たくさん歩くなど、からだをよく使った後や、座りっぱなしが続いた後で、腰のまわりに疲れを感じることはありませんか? 今月は、そんなときにちよっと時間を見つけてできる体操を紹介しましょう!

体操のポイント
●痛みが強くない範囲で行う。
●息をこらえず自然な呼吸で行う。
●伸ばしている筋肉を意識して行う。

腰痛予防の
ストレッチ体操②



ひざを抱えるのが難しいときは、ひざの裏を持ちましょう。



伸ばしているところ。

ひざを抱え胸の中央に向かって引き寄せると、お尻の外側の筋肉が伸びます。仕事の合間(イスで)や寝る前(布団で)に、片脚15秒間ずつ行ってみましょう。

*ケーブルテレビで放送中
「肩こり・腰痛・ひざ痛予防体操」
午前9時50分

身体教育医学研究所うんなん
☎0854-45-0300

Hello Everyone

国際交流員(CIR)の迷言コーナー

うん、なんてでしょう



こんにちは、スザンナです。

アメリカでは5月の第2日曜日は、日本と同じ母の日です。今年の母の日は8日です。母の日を最初に祝ったのは1908年でした。あるウェストバージニア州の教会で白いカーネーションを使って祝ったことから白いカーネーションが母の日のシンボルになりました。祝日になったのは1914年なので、3年後には100周年を迎えます。

クリスマス次に、アメリカ人がプレゼントを贈る日です。お母さんに贈るものはカーネーションだけではなく、他の花、グリーティングカード、家族の写真、宝石、香りのろうそくなどです。小学校では図工の授業でプレゼントを作る子供が大勢います。私が幼稚園の時に作った手形を取った粘土が今でも実家に飾ってあります。

父の日も日本と同じ6月の第3日曜日に祝います。父の日が一番人気のある贈り物はネクタイです。ス



日本に行く直前、母と空港で撮った写真です。

スポーツ試合の切符、ワイン、革の財布、ギフトカードなども人気があるそうです。その他、9月の第2日曜日は祖父母の日です。秘書の日と上司の日もあります。

5月の最初の一週間は先生への感謝週間です。今年は2日から6日までです。その週間は「先生にありがとうと伝えよう」と書いてあるポスターが学校に貼ってあります。昔、先生にリンゴを贈る習慣があったので、そのポスターにはリンゴの絵が良く使われています。今は、花やグリーティングカードを先生に贈ります。その他に、先生を対象にした割引セールもあります。

今月は先生やお母さんに感謝の気持ちを伝えましょう。

日本一短い
感謝の手紙

おかあさんへ
いつも、おいしい料理をありがとうございます。私はまだお母さんみたいなおいしい料理はできないけど、いつか作れるようにがんばるね。娘より

お父ちゃんへ
ほんと毎日、おしごとで会社にこまったりして、大へんなのに、お休みもせずに、みんなのためにはたらいてくれてありがとう。むすめより

むすめへ
感謝の手紙を渡したいのは、お父ちゃんの方だよ。毎朝の「お仕事がんばってね」の言葉と笑顔でパワー全開だよ。ありがとう。お父ちゃんより

お母さんへ
いつも仕事をしして、家事もして毎日大変なお母さん。そんなお母さんが私は大好きです。これからの毎日の仕事も頑張ってください。むすめより

むすめへ
いつも疲れたなあと思う時、さりげなく肩をのんでくれる。そのやさしさがとってもうれしくて、また明日からもがんばれそうです。お母さんより

毎年、雲南市青少年育成協議会では、子どもから家族や身近な大人へ、あるいは大人から子どもたちへ、日頃の感謝の気持ちを短い手紙にした作品を募集しています。今回紹介した手紙は平成22年度応募作品から抜粋しました。
雲南市青少年育成協議会(社会教育課) ☎0854-40-1073



リサイクルにご協力ください

市民環境生活課 ☎0854-40-1033

～ゴミを減らし、限りある資源を大切にしましょう～

5月の古紙回収事業を次のとおり行います。吉田町、掛合町の古紙回収は今までどおりです。

回収品目 古紙回収（ダンボール・雑誌類・新聞紙・広告チラシ）

	持ち出し日	持ち出し場所
大東町	5月15日 (第3日曜)	大東町体育文化センター、春殖交流センター、駅前公民館、幡屋リサイクルボックス、佐世交流センター、西阿用集会所下倉庫前、阿用交流センター、下久野リサイクルボックス、久野交流センター、海潮交流センター、須賀リサイクルボックス、塩田交流センター
加茂町	5月1日 (第1日曜)	自治会単位
木次町	5月15日 (第3日曜)	斐伊体育館東側ゲートボール場隣駐車場、西日登交流センター、温泉交流センター、日登交流センター
	5月22日 (第4日曜)	雲南市役所職員駐車場
三刀屋町	5月8日 (第2日曜)	三刀屋総合センター裏、一宮交流センター、飯石交流センター、鍋山交流センター、中野交流センター、根波生活改善センター

※木次町の雲南市職員駐車場は、第3日曜日に運動会が実施予定のため、第4日曜日としています。
 1) 品目ごとに紐でくくってください。 2) 1絡みは10kg以内にしてください。 3) 持ち出しは当日のみでお願いします。 4) 古紙以外のものは不法投棄となる恐れがありますので、絶対に持ち込まないでください。 5) 持ち出し当日は交流センターのご協力により、集積ボックスの鍵は開けていただいております。
 ※持ち出し場所は、施設内の決められた集積場所にお持ち出しください。
 ※少量の新聞、雑誌は燃やせるゴミとして出すこと(ゴミの分別表に記載)もできますが、ダンボール・雑誌類・新聞紙・広告チラシは古紙回収(リサイクル)にまわし、ゴミの減量化にご協力をお願いします。

5月連休の可燃・不燃ごみ収集日のお知らせ

雲南エネルギーセンター ☎0854-49-6332・いいしクリーンセンター ☎0854-72-9217
 リサイクルプラザ ☎0854-42-3391・市民環境生活課 ☎0854-40-1033

町	大東町・加茂町・木次町・三刀屋町		吉田町・掛合町
	可燃ごみ (雲南エネルギーセンター)	不燃ごみ (リサイクルプラザ)	可燃ごみ・不燃ごみ (いいしクリーンセンター)
4月28日(木)	通常通り	通常通り	通常通り
4月29日(金)			
4月30日(土)	休 み		休 み
5月1日(日)			
5月2日(月)	通常通り	通常通り	通常通り
5月3日(火)	収集通常通り・持込みごみ受付可	持込みごみ受付可	
5月4日(水)	休 み		
5月5日(木)	収集通常通り・持込みごみ受付可	持込みごみ受付可	
5月6日(金)	以降通常通り	以降通常通り	通常通り
備 考	※雲南エネルギーセンターの5月3日と5日の収集は、通常の該当区域を収集します。(変更はありません) ※リサイクルプラザの資源・不燃ごみの収集については、配布カレンダーのとおりです。 ※詳細は、回覧文書、ケーブルテレビ、告知放送、ホームページ等でお知らせします。		

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

市役所からのお知らせ

6/1は
人権擁護委員の日

開設日

	場 所	開設日	時 間
大東町	大東総合センター	6月1日(水)	10:00~13:00
加茂町	加茂総合センター		9:00~12:00
木次町	チェリヴァホール		9:00~12:00
三刀屋町	三刀屋交流センター		10:00~13:00
吉田町	吉田健康福祉センター		10:00~13:00
掛合町	掛合まめなかセンター		9:00~12:00

人権センター
 ☎0854-42-1767
 人権擁護委員制度をご存知ですか？ 全国人権擁護委員連合会では、人権擁護法が施行された日（昭和24年6月1日）を記念して、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、全国的に特設人権相談所を開

常設人権相談所の電話番号が統一されます
 人権センター
 ☎0854-42-1767
 松江地方法務局雲南支局では、相談所の電話番号が変わりました。
 毎日の生活の中で、これは人権問題ではないかと感じることや、悩みごとがあればお気軽にお電話ください。相談は無料で、秘密は守られます。
 【電話番号】
 ☎0570-003110
 (ゼロゼロみんなのひやくと)

設するなど、人権への理解を深めるための啓発活動に取り組んでいます。
 雲南人権擁護委員協議会と松江地方法務局雲南支局では、人権擁護委員の日にあわせ、次のとおり特設人権相談所を開設します。
 毎日の生活の中で、悩みごとや困りごとをお持ちではありませんか？ 相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

募集事業所
 雲南市内の企業、店舗、施設など、中学生を受け入れていただける事業所
 【申込先】
 市内中学校、または、学校教育課まで
 9月26日(月)～
 9月28日(水)
 【期日】
 9月26日(月)～

おぼん ※全国共通 最寄りの法務局につながります
 【相談時間】
 平日 午前8時30分～午後5時15分
 『夢』発見ウィーク
 受け入れ事業所募集
 学校教育課
 ☎0854-40-1072
 市内全域で一斉に取り組んでいる中学3年生の職場体験を受け入れていただける事業所を募集しています。毎年いろいろな事業所に受け入れていただいています。雲南市の未来を担う子どもたちの育成に、ぜひ力を貸してください。

女性相談窓口の紹介

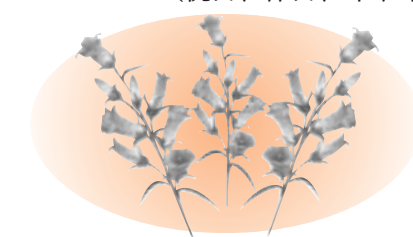
男女共同参画センター ☎0854-42-1767

女性を対象とした相談を実施しています。相談は無料で秘密は厳守されます。結婚・離婚・男女間のこと、金銭的なこと、雇用に関わることで悩みがあるときや、夫や恋人などからの暴力で悩みのあるときなど、お気軽にご利用ください。

雲南市男女共同参画センター(雲南市木次町新市3)
 【面接・電話での相談】
 ☎0854-42-3838 (女性相談専用ダイヤル)
 【相談時間】午前8:30～午後5:00
 (土・日、祝日、年末年始を除く)
 【女性弁護士相談】(※前日までに予約が必要)
 5月19日(木) 1:30～3:30
 8月18日(木) 1:30～3:30
 12月9日(金) 1:30～3:30

島根県女性相談センター(松江市大輪町420)
 【面接での相談時間】午前8:30～午後5:00
 (土・日、祝日、休日、年末年始を除く)
 【電話での相談】土・日も電話相談は行います。
 ☎0852-25-8071
 【相談時間】午前8:30～午後5:00
 (祝日、休日、年末年始を除く)

出雲児童相談所(出雲市小山町70)
 【面接・電話での相談】☎0853-21-8789
 【相談時間】午前8:30～午後5:00
 (土・日、祝日、休日、年末年始を除く)



耐震改修助成事業

都市建築課

☎0854-40-11064

雲南市では、旧耐震基準で建築された建築物の地震に対する安全性の向上を計画的に促進していくことを目的とした耐震改修助成事業を実施します。耐震診断・補強計画・改修工事・解体工事の助成を行います。詳しくはお問い合わせください。

【補助対象者】

- ①市の住民基本台帳に登録されている世帯
- ②市内に住宅を所有し、現に居住している世帯
- ③同一世帯に属する者全員に市税の滞納がない世帯

【補助対象住宅】

昭和56年5月31日以前に着工された、木造住宅で階数が2以下の一戸建て住宅、併用住宅、長屋建て住宅または共同住宅。(併用住宅の場合は、住宅以外の面積が2分の1以下のもの)

震災の被害を受けて避難をされている皆様へ

大東税務署

☎0854-43-2360

納税地を所轄する税務署の管轄外に避難されている皆様の国税に関するご相談等を最寄りの税務署でもお受けします。

【申告期限等の延長】

青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、納税者の方は、国税に関する申告・納付等の期限の延長をいたしました。

この他の地域に納税地がある方も、交通途絶等により申告・納付等が困難な方は、期限延長が認められますので、状況が落ち着いた後、最寄りの税務署にご相談ください。

【還付金の支払い】

すでに申告を行っている還付金の支払時期等の確認をされる場合は、最寄りの税務署へお問い合わせください。

【納税証明書の交付】

最寄りの税務署でも納税証明書交付申請書を受け付けていますので、ご相談ください。

今月の税金・固定資産税(第1期)・軽自動車税

納期限は5月31日(火)

交付まで多少の日数がかかる場合があります。



毎月第30日(曜日)は

うんなん 家庭の日

家族で語り合ったり、一緒に食事をしたり、家事を分担したり。身近なことから始めてみてください。

5月15日

社会教育課 ☎0854-40-11073

就職フェアしまね

(春季)

産業推進課

☎0854-40-11052

ジョブカフェしまね

☎0852-2810694

企業の採用担当者による面接、情報提供を行う就職面接会を開催します。

【日時】

5月28日(土)

午後1時～午後4時

【場所】

くにびきメッセ(松江市) 大展示場

【対象者】

2012年3月大学等卒業予定者及び大学等卒業後3年以内の未就職者で県内就職を希望する方

【参加企業】

5月上旬から「ジョブカフェしまね」のホームページに順次掲載します。http://www.jobcafe-shimane.jp/

◆同時開催

リアルアドバンス

【日時】

5月28日(土)

午前10時～午前11時50分

【場所】

くにびきメッセ(松江市) 大展示場

緊急通報サービス助成事業

4月1日から、緊急通報サービス助成事業が利用しやすくなりました。

緊急通報サービス助成事業は、ひとり暮らしの高齢者の方などが民間の緊急通報サービスを利用される場合に、その加入費用や月額費用を助成する制度ですが、さらに利用しやすくするため4月1日より助成内容を次のとおりとしました。

助成の対象となるサービス(装置)	加入(設置)費用に対する助成額	月額費用に対する助成額
民間の警備会社等が行う①緊急通報サービスと②見守りサービスを利用する場合	1世帯あたり 上限 21,000円	1世帯あたり 月額上限 1,000円
上記に併せ、身につけることができる装置を利用する場合	1人あたり 上限 35,000円	

この制度を利用するには、市役所に申請し該当者として決定される必要があります。該当条件など詳しくは下記担当部署までお問い合わせください。

●申請先 各総合センター 保健福祉課

●問い合わせ先 各総合センター 保健福祉課または長寿障がい福祉課(市外局番はいずれも0854)

長寿障がい福祉課	☎40-1042	大東総合センター保健福祉課	☎43-6142
加茂総合センター保健福祉課	☎49-8612	木次総合センター保健福祉課	☎40-1083
三刀屋総合センター保健福祉課	☎45-9501	吉田総合センター保健福祉課	☎74-0215
掛合総合センター保健福祉課	☎62-0056		

平成23年度 公営企業会計予算の概要

上水道事業

収益的収入支出予算

平成23年度末の給水戸数は1万2,058戸、年度中の総有収水量(料金収入になる水量)は308万8,336m³と見込みました。

平成23年度の総収入は、7億9,471万円、総支出は、7億8,047万円となり消費税を引いた収支は、19万円の純利益が生じる見込みです。また水道料金収入を総有収水量で割った1m³当りの供給単価は209円99銭となります。

一方、水道を供給するためにかかる1m³当りの給水原価は241円42銭を見込んでいます。供給単価から給水原価を差し引くと31円43銭マイナスとなるため、原価を割って供給することになりますが、市からの営業助成(拡張に要した支払利息相当額等)により調整します。

資本的収入支出予算

平成23年度の資本的支出予算総額は、5億4,773万円です。このうち建設改良費は3億6,896万円です。このうち建設改良費は3億6,896万円です。主なものは、下熊谷第1水源地系整備事業、海潮簡易水道施設整備事業です。また、企業債償還金は、1億7,878万円となっています。

工業用水道事業

収益的収入支出予算

平成23年度中の総給水量を112万200m³と見込み、総収入を8,822万円、総支出が8,469万円となり、消費税を引いた純利益は119万円を見込んでいます。

資本的収入支出予算

平成23年度の資本的支出予算総額は、5,919万円です。このうち建設改良費は第5取水施設整備事業に4,910万円となっています。また企業債償還金は1,009万円です。

くらしの消費生活窓口

東日本大震災に関連する消費者被害注意情報

義援金詐欺が疑われる事例

「地震被災地の復興支援の義援金として、貴金属の買取代金の一部を義援金として寄付したいので貴金属を売ってほしい」、「北海道産のかにを半額で買わないか、売り上げの一部を義援金にする」など、善意を装って勧誘する事例が発生しています。

- ・義援金は確かな団体を通して送りましょう。
- ・買いたくない場合、買い取ってもらうつもりがない場合は、きちんと断りましょう。
- ・相手がどのような業者であるか確認しましょう。
- ・金額の根拠や条件を明らかにさせましょう。訪問販売についてはこれらを明記した書類をもらいましょう。

買取の場合はクーリング・オフの制度もありませんので、注意が必要です。

怪しいと思ったら、消費生活センターや警察に相談しましょう。

雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123



島根県消費生活センターマスコットキャラクターだまされんゾウくん

英会話を通じた国際交流

国際交流員スザンナ・テビッドソンによる英会話教室

5月に新しい講座がスタートします。皆さんのご参加をお待ちしています。

と き 5月17日(火)から 毎週火曜日
(7月末まで10回を予定)

場 所 三刀屋交流センター
内 容 初心者コース 19:00~20:00
(基礎から勉強したい方)
中級・上級コース 20:10~21:10
(多少の英会話ができる方)

受講料 会場使用料実費(1,000~2,000円程度)
対 象 原則高校生以上の雲南市民
募集定員 各コース 16人(応募者多数の場合は先着順)
申込〆切 5月11日(水)
申し込み・問い合わせ 地域振興課 ☎0854-40-1014

★韓国語講座も開催中です★

毎週水曜日の夜に韓国交流員による韓国語講座も開催しています。(応用コース・中級コース・初級コース)
初心者向けの募集は秋以降の予定です。

参加者募集

NPO法人の設立の認証について

下記の団体から申請されていたNPO法人の設立について3月25日付けで認証しましたのでお知らせします。(認証後、設立登記をすることによってNPO法人として成立します)

- 記
法人名 「特定非営利活動法人さくらおろち」
1. 代表者 作野 広和
 2. 主たる事務所の所在地 雲南市木次町平田779番地1
 3. 従たる事務所の所在地 なし
 4. 定款に記載された目的
この法人は、尾原ダム周辺地域並びに斐伊川流域住民に対して、様々な事業を実施し、上下流域の相互交流を図るとともに積極的に地域の情報を発信し、地域の活性化と自然環境の保全に寄与することを目的とする。
 5. 定款に掲げている活動の種類
①まちづくりの推進を図る事業
②社会教育の推進を図る事業
③文化、芸術又はスポーツの振興を図る事業
④環境の保全を図る事業
⑤前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動
 6. 認証年月日 平成23年3月25日

一般不妊治療費助成

健康推進課

☎0854-40-1045

平成23年4月1日から、不妊治療を受けている夫婦の経済的な負担軽減を図り、子育て環境を整えることを目的に、一般不妊治療費助成を行います。

【助成内容】

1年につき3万円を上限とし、年度内にかかる費用が3万円を超えた場合

【助成期間】

2年間

【対象者】

戸籍上婚姻関係にあり、夫婦の一方が雲南市内に住所を有し、かつ、医療保険各法の規定に基づく被保険者、または被扶養者である方

【申請時期】

治療を受けた月の属する年度内(4月1日~3月31日)

【申請方法】

治療を受けた医療機関で証明を受け、申請書及びその他の書類と併せ、申請窓口へ提出する

【申請窓口・問い合わせ先】

雲南市役所健康推進課

チャレンジデー

2011の中止

雲南市チャレンジデー実行委員会(社会教育課)
☎0854-40-1073

チャレンジデー実行委員会は、東日本大震災で被災された多くのチャレンジデー参加予定自治体や住民の皆様に配慮し、5月25日(水)に開催を予定していましたがチャレンジデーを中止します。参加の準備を進めておられた関係者の皆様には、誠に申し訳ありませんが、何卒ご了承いただきましたようお願い申し上げます。当日はスポーツ推進日として市内の体育施設を無料開放し、多くの皆様にスポーツをしていただく日とします。無料開放施設は後日、雲南市ホームページ等でお知らせします。

まめなかネット Unnan

素敵な名前を
考えてね

まめばす
キャラクターの
愛称を募集します

<https://www.mamepass.jp>

「まめばす」とは、雲南市健康づくり総合WEBサイト「まめなかネットUnnan」において、健康や運動の記録を入力する際に使用するカードです。自分の健康は自分で守っていこうとする市民を増やしたい目的があります。

募集期間：平成23年5月1日~5月31日

- 入 選 最優秀賞 図書カード1万円分
優 秀 賞 図書カード5千円分
佳 作 図書カード3千円分
- 結果発表 平成23年6月中旬、市ホームページ
- 応募資格 募集期間に雲南市民に住民票のある方

応募方法 ハガキ・電子メール・FAXで応募する場合は、住所、氏名、年齢、電話番号、キャラクターにつけたい名前と名前の説明を記載して送付してください。「まめなかネットUnnan」のホームページから応募用紙をダウンロードすることもできます。応募は一人様1点までとさせていただきます。

自分のパソコンで
健康・運動記録をつけたい方へ

カードリーダーの無償レンタル
サービスを開始します!

さあ今すぐお申し込みを!

「まめばす」をもっと多くの皆さんに使っていただくため、カードリーダーの無償レンタルを開始します。
レンタル期間は、30日間です。使ってみてよかったら、購入されてはいかがですか!

まめばす利用
促進キャンペーン

カードリーダーがあると
こんなに便利です

- 家庭や職場のパソコンからでも「まめなかネットUnnan」の健康・運動記録入力システムにログインすることができます。
- 健康・運動記録の入力ができるほか、健康・運動グラフの印刷もできます。
- 食事の記録も入力することができます、栄養バランスなどもチェックすることができます。
- その他健康に役立つ資料を入手することができます。

応募申し込み・問い合わせ先 雲南市健康福祉部健康推進課 企画・調整グループ
TEL:0854-40-1018 FAX:0854-40-1049 E-mail:kenkousuishin@city.unnan.shimane.jp

平成23年度から ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチンが無料で接種できます

健康推進課 ☎0854-40-1045

ヒブ(Hib) ワクチン

インフルエンザ菌b型(Hib)は、髄膜炎や敗血症、肺炎などの深刻な感染症を起こす病原菌です。インフルエンザ菌b型(Hib)は、子どもたちがかかる細菌性髄膜炎総数の約6割で原因菌となります。

対 象 者 生後2ヵ月~2歳未満の乳幼児

接種回数

接種開始時期	接種回数	接種パターン
生後2~7ヵ月	4回	初回:3回 追加:初回終了から1年後に1回
生後7ヵ月~1歳未満	3回	初回:2回 追加:初回終了から1年後に1回
1歳以上	1回	

※接種を開始する時期で接種回数異なります。
※初回免疫は4~8週間の間隔で接種します。

小児用肺炎球菌ワクチン

肺炎球菌は、多くの子どもの鼻やのどにいる、身近な菌です。ふだんはおとなしくしていますが、子どもの体力や抵抗力が落ちた時などに、肺炎や細菌性髄膜炎、中耳炎などの病気(感染症)を引き起こします。

対 象 者 生後2ヵ月~2歳未満の乳幼児

接種回数

接種開始時期	接種回数	接種パターン
生後2~7ヵ月	4回	初回:3回/追加:1回
生後7ヵ月~1歳未満	3回	初回:2回/追加:1回
1歳~2歳未満	2回	1回目接種後、60日間以上の間隔で2回目接種

※接種を開始する時期で接種回数異なります。

ワクチンを接種するには...

これらの予防接種は、法律で接種が義務付けられているものではなく、本人の希望で接種する「任意接種」です。ワクチンの効果・副反応などを十分にご理解の上、接種を受けてください。

助成期間 平成24年3月31日まで

接種費用 無料(指定医療機関で接種した場合)

※市外で接種する場合は、健康推進課へお問い合わせください。

接種時の注意

- ・事前に医療機関への予約が必要です。
- ・住所、氏名、生年月日が記載されたもの(健康保険証など)をご持参ください。
- ・接種記録を記載しますので、母子健康手帳をご持参ください。

指定医療機関

医療機関名	ヒブ	小児肺炎球菌
雲南市立病院	○	○
横山内科医院	○	○
清水医院(加茂)	○	○
横山医院	○	○
木村医院	○	○
西村医院	○	○
川本医院	○	○
辰村医院	○	○
よこお小児科	○	○
和田医院	○	○
渡部診療所	○	○
田井診療所	○	○

健康被害救済制度 万が一、ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチンの接種によって健康被害が発生した場合は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法に基づく救済制度の対象となります。

子育て支援センター
などのスケジュール

だいたいとう	教室・相談 あおぞら	赤ちゃん広場 10日(火) 9:30~11:30 子育て教室 12日(木) 9:30~11:30 子育て相談 13日(金)、27日(金) 10:00~16:00 育児相談 大東健康福祉C 19日(木) 9:30~11:30
	子育て サロン	木馬 おおぎ 毎週火・木曜日 9:30~15:30 ぼかぼかひろば 幡屋交流C 2日(月) 9:30~11:30 うしお 海潮交流C 13日(金) 9:30~11:30
かも	地域サークル 9:30~11:30	幡屋交流C 16日(月) 佐世交流C 19日(木) おおぎ 20日(金)
	保育園 開放日	大保 毎週水曜日(給食試食の予約:前日16:00まで) かもめ 毎週金曜日(給食試食の予約:前日16:00まで) あおぞら 毎日(給食試食は金曜日のみ、試食の予約:当日9:00まで)
きすき	子育てサロン かも 10:00~	つくしっ子広場 毎週水曜日、11日(誕生会)
	支援センター かも 10:00~	りんごちゃん広場&育児相談(0~1歳半まで) 16日(月)
みとやよしだ	支援センター きすき	こいのぼり作り 10日(火) 10:00~ 食の杜散策(要予約) 12日(木) 10:30~ ミュージックケア(2歳以上対象、要予約) 13日(金) 10:15~ 丸小山公園散策(要予約) 19日(木) 10:30~ 尺の内公園散策(要予約) 24日(火) 10:30~ 誕生会(誕生児は要予約) 26日(木) 10:30~
	出前保育	西日登交流C 11日(水) 10:00~12:00
かけや	教室・相談 きすき	ベビーマッサージ(10ヵ月未満対象、要予約) 17日(火) 10:00~ 妊婦サロン(要予約) 17日(火) 10:00~ 臨床心理士相談日(要予約) 20日(金) 9:30~ 育児相談 27日(金) 9:30~11:00受付 アフターピクス(要予約) 31日(火) 10:00~
	社協子育てサロン 10:00~12:00	にこにこクラブ(参加費 一家族100円) 日登交流C 18日(水) 高齢者コミュニティーC 25日(水)
だいたいとう	支援センター みとや 10:00~	あそぼう広場(こいのぼりを作る) 13日(金) 赤ちゃん広場(ふれあい遊びをしよう) 20日(金)
	保育所開放日	たい 11日(水)、18日(水) よしだ 21日(土)
かけや	あいあいクラブ	ベビーマッサージ 吉田健康福祉C 18日(水)
	保育所開放日	保育所開放日 夢の子 18日(水)、25日(水) 9:00~11:00 昼食試食会(要予約・A切11日) 夢の子 18日(水) 11:00~12:00
だいたいとう	支援センター 分室:掛合体育館	子育て相談日 分室 11日(水) 9:30~11:00 スウィーツ教室(要予約・A切12日) 好老C 19日(木) 9:30~11:30
	<p>大保: 大東保育園 ☎43-6132 かもめ: かもめ保育園 ☎43-3010 あおぞら: あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 おおぎ: 地域福祉センター-おおぎ ☎43-5610 桂荘: 大東農村改善センター-桂荘 ☎43-2414 かも: 加茂子育て支援センター ☎49-6723 きすき: 木次子育て支援センター ☎42-2030 みとや: 三刀屋子育て支援センター(平成記念病院下) ☎45-9500 よしだ: 吉田保育所 ☎74-0330 たい: 田井保育所 ☎75-0201 かけや夢の子園(掛合子育て支援センター) ☎62-9900 Cはセンター、市外局番はいずれも0854 ※内容が変更される場合があります。詳細は、各センターにお問い合わせください。</p>	

図書館だより

大東図書館 ☎0854-43-6131
5月の休館日 毎週金曜日、1日(日)、3日(火)~5日(木)、31日(火)

開館時間が変わりました(月~木曜日・土曜日・日曜日)
午前10時~午後6時

- *貸出冊数...各図書館で ひとり10冊まで!
- *新規にカードの登録を申し込むとき、ご本人確認のため身分証の提示が必要です。
- *図書館への来館が難しい方は、家族の方が代行で申し込むことができます。
- *利用者カードの再発行ができます(実費をご負担いただけます)。

※「利用者カード」を忘れると本を借りることができず予約をすることができません。図書館においでの際は、必ずお持ちください。
子どもさんのカードの登録は、本人を同伴して保護者の方がお申し込みください。

イベント案内
☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30~
(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)

木次図書館 ☎0854-42-1021
5月の休館日 毎週月曜日、3日(火)~5日(木)、31日(火)

イベント案内
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~(5日を除く)

新着の本(抄) ▼東野圭吾「麒麟の翼」▼有川 浩「県庁おもてなし課」▼赤川次郎「鼠、影を断つ」▼島中 恵「ちよら」▼宮本 輝「三十光年の星たち」▼▼あさのあつこ「スーサ」▼菅田哲也「感染遊戯」▼湊 かなえ「花の鎖」▼道尾秀介「カササギたちの四季」▼宮部みゆき「ばば悪き」▼安部龍太郎「葉隠物語」▼曾野綾子「老いの才覚」▼金子兜太「美しい日本の季語」▼いせひでこ「七つめの絵の具」▼外山滋吉「朝採りの思考」▼山田詠美「ライ麦畑で熟血ポンちゃん」▼日野原重明「百歳は次のスタートライン」▼内田恭子「ホントにもう」▼相田みつを「あなたにめぐりあえてほんとうによかった」▼吉武輝子「万病息災」▼野田聖子「生まれた命にありがとう」▼オバタカズキ「資格図鑑!2012」▼石井孝治「転職・退職・再就職完全ガイド」▼鈴木みき「ひとり登山へ、ようこそ!」▼河名秀郎「野菜の裏側」▼香山リカ「本を読むってけっこういいかも」▼綾小路きみまろ「中高年、鼻で確かめる消費期限」▼荻原博子「やっはいけないお金の習慣」▼望月 昭「自殺者三万人を救え!」▼大原まゆみ「和のこよみ切り紙」▼山田正仁「認知症」▼中村玉緒「お悩み、聞きまっせ!」


加茂図書館 ☎0854-49-8739
5月の休館日 毎週木曜日、3日(火)~6日(金)、31日(火)

イベント案内
☆おはなしチューリップたのしい絵本の会 毎月第3土曜日 14:00~

加茂図書館には、団体貸出し用の大型絵本が19冊あります。小学校・幼稚園・保育所の読み語りなどに貸出しができますので、加茂図書館までお問い合わせください。

『わゴムはどのくらいのびるかしら?』
マイク・サーラー:ぶん ジェリー・ジョイナー:えきしだえりこ:やく ほるぶ出版:刊

ある日、坊やは、輪ゴムがどれくらい伸びるかためてみることにしました。輪ゴムのはしを、ベッドのわくに掛けて、いろいろな乗り物で旅をしていきます。最後には、ロケットに乗って宇宙へ飛び出します。いったい、輪ゴムはどのくらいのびるかしら?普通サイズの絵本でも、もちろん楽しめますが、大きい絵本は迫力がでて楽しめます。



ねんきん定期便・特別便相談会

市民環境生活課 ☎0854-40-1031

日本年金機構松江年金事務所では、市民の皆様の利便を図るため、島根社会保険労務士会の協力により、ねんきん定期便・特別便についての臨時相談を実施しますのでご来場をお待ちしています。

相談には、ねんきん定期便等をお持ちください。代理人の場合は委任状が必要です。

日時、場所については次のとおりです。

実施日	場所	時間
5月18日(水)	大東総合センター	10:00~15:00
6月15日(水)	三刀屋総合センター	
8月24日(水)	吉田総合センター	
9月14日(水)	加茂総合センター	
10月19日(水)	掛合総合センター	
11月16日(水)	木次総合センター	

平成23年度子ども手当
市民環境生活課
☎0854-40-1031

3月31日に子ども手当つなぎ法案が成立したことに伴い、中学校修了前の子ども1人当たり月額13,000円の支給を9月まで延長することになりました。2月分から5月分を6月に、6月分から9月分を10月に支給します。10月からの支給については、今後



検討される予定です。6月の現況届の提出は実施しないこととなります。

平成23年度 環境関連事業

1. 雲南市住宅用太陽光発電導入促進事業補助金

補助金の目的	新エネルギーの導入の促進を図る。
補助上限及び上乗せ補助	補助の上限を3kwまでとし、三洋製の場合は市内新産業の育成を目的とし上乗せ補助を行う。
太陽電池出力補助上限	3kw
1kw当たり補助単価	22,500円
三洋製の場合の1kw当たり上乗せ単価	22,500円
最大補助金額	(3kw×22,500円)+(3kw×22,500円三洋製上乗せ補助)=135,000円
施工業者	市内に事業所を有する施工業者に限ります。

今年度は次の方法で募集しますので、ご活用ください。

- 予算 平成23年度予算 600万円
- 募集開始 平成23年5月9日(月)~
- 応募方法 上記の応募期間中に受付を行います。
- 応募資格 平成23年度中に住宅用太陽光発電システム(住宅屋根等への設置に適した、低圧配電線と逆潮流有りで連系している太陽光発電システム)を設置する者で、かつ、電力会社と受給契約を行う者。
- その他 ①応募申込み用紙は、市民環境部市民環境生活課または各総合センター自治振興課に用意してあります。②予算額に達した場合は補助金の受付を終了します。

2. 雲南市ごみ集積施設整備費補助金

補助金の目的	市民の日常生活から排出されるごみを適正処理し、良好な生活環境の保全を図る。
補助の対象	(1)ごみ集積施設整備の経費が1万円以上とする。 (2)ごみ集積施設を利用する自治会等の世帯が5世帯以上とする。
補助金額	可燃ごみ集積施設 設置経費の3分の1または、利用世帯数に5,000円を乗じた額のいずれか低い方の額とする。ただし、補助する金額の限度額は、1施設当たり10万円とする。 不燃ごみ集積施設 設置経費の3分の1または、利用世帯数に5,000円を乗じた額のいずれか低い方の額とする。ただし、補助する金額の限度額は、1施設当たり10万円とする。

平成23年度予算額: 40万円

3. 地域ボランティア活動に伴う回収ごみの処理について

- 地域のボランティア活動で集めていただいたごみの処理については、次のとおりとします。
- ①ゴミ回収ボランティアの実施は、事前に各総合センターへ届出をお願いします。
 - ②原則ボランティア参加者で分別をお願いします。
 - ③ボランティア参加者自らが処分場へ持ち込むことを原則とします。
 - ④各総合センターから処分場へ連絡し、許可を得て持ち込んでください。
 - ⑤雲南エネルギーセンター・リサイクルプラザ・いいしクリーンセンター処分場への持ち込みは無料です。

問い合わせ
市民環境生活課 ☎0854-40-1033
大東総合センター自治振興課 ☎43-8162、加茂総合センター自治振興課 ☎49-8601、木次総合センター自治振興課 ☎40-1081
三刀屋総合センター自治振興課 ☎45-2111、吉田総合センター自治振興課 ☎74-0211、掛合総合センター自治振興課 ☎62-0301

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	10日(火)	13:00～(4カ月児) 13:30～(10カ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	12日(木)	13:00～(4カ月児) 13:30～(10カ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	18日(水)	13:00～(1歳6カ月児) 13:30～(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	三刀屋健康福祉センター	26日(木)	13:00～(1歳6カ月児) 13:30～(3歳児)

◆健康体操教室				
健康体操	加茂健康福祉センター	毎週金曜日	9:30～10:00	
3日体操	加茂健康福祉センター	16日(月) 30日(月)	13:30～15:00	

◆その他相談				
こころの健康Q&Aの忘れ相談(予約制)		11日(水)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9642				
雲南サロン「陽だまり」		12日(木) 26日(木)	10:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9638				
アルコールによる困りごと相談(予約制)		16日(月)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9642				
巡回児童相談(予約制)	大東健康福祉センター	18日(水)	10:00～16:00	
【問】出雲児童相談所 ☎0853-21-0007				
交通事故巡回相談	出雲市役所	19日(木)	9:00～15:00	
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102				
思春期・青年期こころの相談		25日(水)	9:30～11:30	
【問】雲南保健所 ☎42-9642				

※内容、場所、日時の順に記載。
市外局番は記載のないものはいずれも0854。

5月の検診・教室 など

◆育児相談				
三刀屋子育て支援センター	9日(月)	9:30～		
掛合子育て支援センター	11日(水)			
加茂子育て支援センター	16日(月)			
地域福祉センターおおぎ(大東)	19日(木)			
木次子育て支援センター	27日(金)			

◆離乳食教室				
木次健康福祉センター	24日(火)	9:30～		
◆集団ポリオ予防接種				
大東健康福祉センター	11日(水)	13:15～13:45	受付時間	
三刀屋健康福祉センター	19日(木)			

◆断酒会				
加茂健康福祉センター	2日(月)	19:00～21:00		
田井交流センター	5日(木)			
大東交流センター	10日(火)			
下熊谷交流センター	16日(月)			
掛合まめなかセンター	18日(水)			
三刀屋健康福祉センター	31日(火)			

◆胃がん検診				
波多交流センター	10日(火)	8:30～ 9:30	受付時間	
人間集会センター		13:00～14:00		
吉田健康福祉センター	12日(木)	7:30～ 9:00		
大東健康福祉センター		13:00～14:00		

◆結核・肺がん検診				
大東地区	26日(木)、27日(金) 30日(月)、31日(火)			

※詳しくは、「平成23年度あなたの町の集団健診予定表」をご覧ください。

献血

【問】市民環境生活課 ☎40-1031

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

加茂総合センター	11日(水)	9:00～10:30
----------	--------	------------

編集後記

4月1日、大東総合センターに異動しました。「市報うんなん」の担当として4年間、カメラを持って市内を巡りました。多くの方と出会い、色々と話しました。雲南市の美しい景色や伝統文化、皆様の笑顔と故郷への情熱にふれ、私も元気に取材や編集作業に取り組みことができました。この間、皆様に本当にお世話になりました。どうもありがとうございました。

みなさん、はじめまして。
4月の人事異動があり、今年度から『市報うんなん』の担当になりました。どうぞよろしくお願いいたします。
前任者のような広報は直ぐには作れないと思いますが、市政や地域などの情報をみなさんに分かりやすく伝えられる広報にしたいと思っています。地域などでのイベントがありましたらご連絡をください。出来る限り取材に行き広報に掲載したいと思います。

ヤマタノオロチ伝説の舞台・雲南を巡る

② 温泉神社

温泉神社のある木次町湯村本郷地内にはかつて、漆仁神社、宮原神社、諏訪神社、八幡宮の四社が鎮座していましたが、明治40年に温泉神社として合殿され今日に至っています。漆仁神社が奈良時代に書かれた「出雲国風土記」の漆仁社です。

漆仁神社は合殿以前、湯村温泉の湯船山に鎮座していました。祭神はオオナムチとスクナヒコナ。江戸時代の「出雲神社巡拝記」には『湯布称大明神』と称されています。

また、宮原神社の祭神であったアジスキタカヒコネは、出雲国風土記、仁(古事記より)
スサノオは、川の側で嘆き悲しむ老夫婦と娘に出会いました。
アシナツチと名乗る翁は、

毎年ヤマタノオロチに娘を奪われ、今日、最後に残った娘、クシナダヒメも生け贖にされてしまうのだと嘆きました。(つづく)

多郡三澤郷の水沼伝承に登場する神様です。

同じく出雲国風土記によると、湯村地内には『葉湯』(漆仁の湯)『出雲湯村温泉』や『正倉』(税である米を納めた倉)があったと記載されています。

湯村地区は温泉神社のある丘を取り囲むように棚田が拡がり、歴史の深さを感じる美しい集落の佇まいが残っています。温泉神社の鳥居をくぐると樹齢500年とも700年とも伝えられる大杉が参拝者を迎え、神社の境内にはアシナツチ・テナツチの礼拝所が設けられています。

アシナツチ・テナツチの礼拝所はもと、ヤマタノオロチが棲んでいた「天が淵」の上にそびえる万歳山の麓にありましたが、国道314号の道路拡張によって現在地に移設されました。万歳山の八合目あたりには大岩があり、アシナツチ・テナツチの神像と伝えられています。

温泉神社を取り囲む湯村本郷地区は、弥生時代から既に集落が存在していたことを示す土器や石器が出土し、古墳の存在も確認できます。



【問い合わせ】商工観光課 ☎0854-40-1054



《アクセス》

●松江自動車道の三刀屋木次ICを下りて、国道314号を奥出雲町方面へ向かい約12km先の点滅信号を左折(地図のオレンジ色の線のとおり通行)。左折してから、約600mで目的地へ到着。所要時間約20分。

鉄の歴史博物館特別展

「鉄の歴史村が生んだ歌人 小滝空明」

4月22日(金)～5月22日(日)
鉄の歴史博物館

田部家の支配人を勤めた小滝遥氏は、歌人名 小滝空明で数多く短歌を詠み、島根の歌壇の重鎮でした。

小滝空明氏が詠んだ歌を一堂に展示します。

【問】鉄の歴史博物館 ☎0854-74-0043

子安観音祭

5月3日(火・祝) 10:00～
吉田公園 ほか

稚児行列 (吉田保育所～吉田公園)
子安観音祭
ステージイベント

【問】雲南市観光協会吉田支部
(吉田総合センター内)
☎0854-74-0213

やります！小だたら操業

5月4日(水) 9:00～17:00
オープンエアミュージアム駐車場 (テント内)
および たたら鍛冶工房

小だたら操業 (小型のたたら)、操業で産出するケラの鍛錬

【問】(財)鉄の歴史村地域振興事業団
☎0854-74-0311

鉄の未来科学館特別展

「鉄道の謎と不思議」

4月22日(金)～5月22日(日)
鉄の未来科学館

二本のレールの上を私たちの夢を乗せて走り続けてきた鉄道の魅力を展示や体験を通して紹介します。

汽車づくり体験

5月3日(火)	10時から	10名
4日(水)	10時から	10名
5日(木)	10時から	10名

体験料：500円

【問】鉄の未来科学館 ☎085-74-0921

入間花田植え

5月22日(日) 13:00～
掛合町入間地内 (長栄寺前の水田)

ふるさとの農耕文化を伝える花田植え。かすり姿の早乙女が、はやしこに合わせて田植えを行います。

○早乙女大募集

あなたも一緒に田植えをしてみませんか？

【問】入間交流センター ☎0854-62-0403

○フォトコンテスト開催

入間花田植えは応募対象イベントとなっていますので、たくさんの応募をお待ちしております。

【問】掛合交流センター ☎0854-62-0189

●市報うんなん No.78 2011年 5月発行

発行・編集／雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎ 0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

✉ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口・42,957人 (-121)

♂ 男性・20,680人 (-55)

♀ 女性・22,277人 (-66)

🏠 世帯数・13,641世帯 (-26)

平成23年4月1日現在 (先月比)